

news
atom
ニュースアトム

TEPCO

柏崎刈羽原子力発電所

MAY
2024 **5**



- 63名の新入社員が発電所に仲間入りしました[発電所ニュース]
- 7号機の燃料装荷を実施しました[発電所ニュース]
- 原子炉の安全確保のため、企業の垣根なく連携して作業に従事しています[発電所の一員として]
- おしえて!エコロン ● ショート動画の配信を始めました
- サービスホール5月の催し

「長嶺大池の朝」
柏崎市西山町

63名の新入社員が発電所に仲間入りしました

東京電力グループでは、2024年4月1日に726名が入社し、このうち柏崎刈羽原子力発電所に63名が着任しました。

新入社員研修の冒頭、所長の稲垣から「まずは基礎的な知識を学ぶとともに、地域の活動に参加し地域の一員になってほしい」「フレッシュな気持ちを大切に、気づいたことはぜひ声をあげてほしい」といったメッセージを伝えました。

また、4月4日には社長の小早川が発電所を訪れ、新入社員との対話会を行いました。新入社員からは、「信頼関係を築くために意識していることを教えてほしい」「人前で話すときに緊張しない対策を教えてほしい」といった質問が飛び交い、活気あふれる対話会となりました。



社長との対話会の様子

新入社員の声



たかはし ほだか
新潟市出身 高橋 穂高

学生時代に学んだ放射線などに関する知識が活かせると思い入社を決めました。故郷の新潟県で、地域の皆さまのために力を尽くすことができる社会人を目指します。安全第一に行動するとともに、コミュニケーションを意識して業務に取り組んでいきます。



ながの ゆうき
福岡県出身 永野 湧貴

父親が電力会社に勤めており、陰ながら人々の生活を支える電力事業に馴染みがありました。特に原子力発電の持つクリーンなエネルギーや高い技術力に魅力を感じ、入社を決意しました。柏崎刈羽原子力発電所の一員として責任と自覚を持ち、周囲から信頼されるような社会人となるよう頑張ります。



たかはし ななみ
柏崎市出身 高橋 七海

地元出身者として、地域を盛り上げられるよう地域の皆さまに寄り添った仕事をしていきたいです。また、幼い頃に住んでいた福島復興にも貢献したいと思っています。広い視野と責任感を持って業務に取り組むとともに、周りを明るく楽しくできるような社会人になりたいです。



やまだ だいき
柏崎市出身 山田 大葵

地元出身ということもあり、柏崎刈羽原子力発電所での業務を通して地域の皆さまに貢献したいと思い入社を決めました。業務に必要な知識や技能をしっかりと学び、責任感を持って日々の業務に取り組んでいける社会人を目指します。



はせがわ なおき
宮崎県出身 長谷川 尚輝

学生時代から環境・エネルギー問題に関心があり、原子力発電の分野で活躍したいと考え入社を決意しました。研修を通して様々な知識を学び、業務に活かせるよう取り組んでいきたいです。また、新潟県内を観光し、地域の魅力を発見できることを楽しみにしています。

新入社員の様子はYouTube動画でも紹介しています



7号機の燃料装荷を実施しました

4月15日～26日の間で燃料取替機を用いて燃料872体を使用済燃料プールから原子炉の中に移動しました。



なぜ燃料装荷が必要なのか？

今後、原子炉の蓋を閉めて密閉した上で、燃料を装荷した状態でないと実施できない使用前事業者検査を含めた設備の健全性確認を行います。これにより「止める・冷やす・閉じ込める」機能の確認を行うことで、安全最優先の発電所運営を進めていきます。

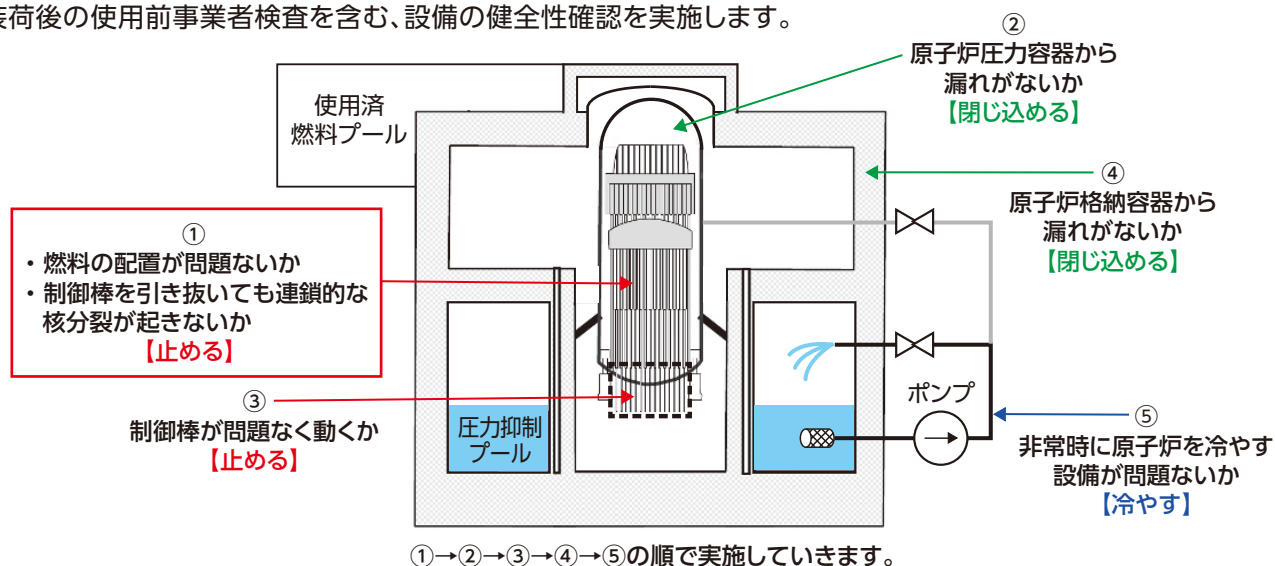
燃料装荷の様子はYouTube動画でも紹介しています



燃料移動の様子

●今後の流れ

燃料装荷後の使用前事業者検査を含む、設備の健全性確認を実施します。



①

【燃料の配置確認】

燃料装荷後、水中カメラで燃料集合体に刻印された管理番号から全ての燃料が正しい位置に配置されたことを確認しました。(4月26日完了)

【未臨界状態※であることの確認】

1組(2本)の制御棒を完全に引き抜いたとしても、未臨界状態であることを確認しました。(4月27日完了)

※核分裂の連鎖反応が連続的に続かないこと

(5月1日時点)

健全性確認を進める中で気づきがあれば立ち止まり、一つひとつ確実に対応していきます
また、その状況については、地域の皆さまにお伝えしていきます

燃料装荷についてP3～4「発電所の一員として」でも掲載しています。ぜひご覧ください。



原子炉の安全確保のため、企業の垣根なく連携して作業に従事しています。

発電所では燃料装荷を実施し、
設備の健全性確認を行っています。
今回は、燃料装荷作業や今後の原子炉の
管理に関わる担当者に話を聞きました。

(2024年4月取材)

Profile

阿部 政則

柏崎市出身。柏崎市在住。2005年入社。柏崎刈羽原子力発電所に配属。入社後1年間の運転員養成研修を経て、運転員として約12年従事。2017年9月より現職に至る。

【休日の過ごし方】休日は地元の小学校でミニバスケットの指導者として活動しており、子供たちと一緒に汗を流しながら気分をリフレッシュしています。



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第一運転管理部 発電(総括)グループ

あべ まさのり
阿部 政則



東京パワーテクノロジー株式会社
新潟原子力事業所

くろさき ひでのり
黒崎 英則

黒崎 英則

柏崎市出身。柏崎市在住。1994年入社。新潟原子力事業所に配属。燃料取替機運転業務、IAEA査察助勢業務、廃棄物処理管理業務に携わり、現職に至る。

【休日の過ごし方】自分の子供と一緒に地域の行事に積極的に参加しています。地域の皆さまと談笑し、ふれあうことが気分転換になります。

—燃料装荷作業における役割を教えてください。

阿部 私は、燃料装荷作業の監理員として、作業の計画立案や準備・調整に加え、作業員の運転技能の向上や維持管理を行っています。

黒崎 私は、現場作業の指揮・管理を担当しています。安全や核セキュリティ等についてエラーを起こさないよう声掛けをしながら、作業員や阿部さんたちと一緒に作業を行っています。

—具体的な作業内容を教えてください。

阿部 燃料装荷作業は、燃料取替機を用いて使用済燃料プールから燃料集合体を1体ずつ吊上げ、原子炉内へ移動する作業です。その際、燃料からの放射線をさえぎるために、水中を移動させます。装荷する燃料集合体872体について、約2週間かけて1体ずつ慎重に作業を行いました。



※本作業場は、ヘルメット・手袋を必須としていません

黒崎 訓練を受けて運転資格を有する作業員が、燃料取替機の操作を行い、中央制御室の運転員の指示により燃料装荷作業を行います。

—燃料装荷の実施に向けた調整などで、工夫したことを教えてください。

阿部 約12年ぶりの燃料装荷となることから、作業のノウハウを詳しく知っている作業員の皆さんと協力し、作業に必要な知識を燃料装荷に携わる全員に周知しました。また、作業中のヒューマンエラーを防ぐといった観点で、事前に燃料取替機の操作訓練を行い、作業員の皆さんへの教育に力をいれました。他にも積極的にコミュニケーションを取ることで、情報共有しやすい雰囲気づくりに努めました。

黒崎 燃料装荷作業は24時間・4交代制で作業しました。作業班の交代時に作業の進捗や注意事項等について引継ぎを行います。その際に、いかに作業を中断することなくスムーズに引継ぎを行うかについて、事前に関係者全員と話し合っ引継ぎ方法を決めることができました。

—燃料装荷作業を実施する中で、印象に残っているエピソードを教えてください。

阿部 小さな気づきでも作業を止めて、安全が確保されるまでは作業を再開させません。安全確認のための打ち合わせが深夜にまでおよぶことがあり、関係者全員と励まし合いながら業務にあたったのが印象に残っています。無事に燃料装荷が完了したときには、ほっとしました。

黒崎 私が新入社員のころ、福島第一原子力発電所で燃料装荷作業の支援を実施しました。当時の燃料取替機は、内蔵されている燃料の配置を確認する計器がデジタル表記ではなく、配置図上に針で位置を示すアナログ式だったため、確認に時間がかかり大変でした。今回使用した7号機の燃料取替機はデジタル表記のため、燃料の配置が一目で確認でき、心に余裕をもって燃料装荷のスケジュール通りに作業を進めることができました。



—燃料装荷後はどのように原子炉を管理するのですか？

阿部 燃料を使用済燃料プールから原子炉内に移動してもリスクが高まることはなく、基本的な管理方法に違いはありません。燃料装荷後は、全ての制御棒が挿入された原子炉で燃料を管理することとなり、中央制御室の運転員が24時間体制で原子炉水位や温度等を確認し安全を確保します。

—柏崎刈羽原子力発電所で働く一員として、地域の皆さまへメッセージをお願いします。

阿部 設備の健全性を確認するために、燃料装荷後の検査も一つひとつ確実にいき、地域の皆さまから少しでも安心してもらえ発電所となるよう、業務を進めていきます。

黒崎 「絶対にエラーを発生させない」という強いプロ意識を持って日頃から作業に従事しています。発電所の一員として、これからも地域の皆さまに安心していただけるよう取り組んでいきます。

おしえて! エコロン



Q 発電所ではどのくらいの人働いているの?

発電所が停止中でも、日常的な目視点検や、定期的な分解点検や試運転などを行い、設備の状態を確認しています。他にも新規基準に応じた耐震や止水といった設備の強化や新しい安全対策設備の導入等の業務を行っています。

2024年4月1日現在

	合計	柏崎市・刈羽村	その他新潟県内	県外
社員	1,198	930	152	116
協力企業	4,597	2,470	1,032	1,095
合計	5,795	3,400	1,184	1,211

Q 約6,000人が働いているけれど、きちんとコミュニケーションは取れているの?

“発電所で働く全ての人々が円滑にコミュニケーションを図っていること”を目指して、『あいさつ運動』を行っています。

約2年間、雨の日も雪の日も毎日実施していますが、今では管理職から一般職、協力企業の皆さんも参加するまでにその輪が広がっています。始める前と比べ、車両で入構する皆さんが窓を開けて人定確認に協力してくれるようになっただけでなく、構内ですれ違う際にも自然とあいさつを交わすようになりました。あいさつを起点に日々の業務に関する会話が増え、ヒューマンエラーの防止等にも繋がっています。

また、構内見学をされた地域の皆さまからも「元気にあいさつをしてくれて、礼儀正しく真面目な印象を持った」「以前と比べて明るく活気が感じられる」などのご意見をいただいています。

あいさつ運動だけでなく、協力企業各社の朝礼に社員が参加したり、協力企業の皆さんと直接顔を合わせて行う意見交換会を開催しています。「社員が各社を訪れて話を直接伝えることは良い」「ぜひ朝礼への参加を継続してほしい」とご意見をいただいています。

このようなコミュニケーションの場を現場でも設けるべく、協力企業各社が合同で行う現場での検討会も実施しています。



あいさつ運動の様子



朝礼に参加する様子



現場での検討会の様子

ショート動画の配信を始めました

柏崎刈羽原子力発電所では、日々の取り組みをYouTubeにて配信しています。
この度、発電所で働く人に密着したショート動画の配信を始めました。
第一弾は所長の紹介動画を配信しており、今後、
各部門の所員や協力企業の皆さんが登場予定です。ぜひご覧ください。

第一弾は
所長の
紹介動画

YouTube ショート動画はこちら



Webアンケートはこちら

添付のはがきの代わりに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。



友だち追加はこちら

発電所公式 LINEアカウント

イベント情報や
クーポンなどを毎月配信中!



こちらからアクセス!

発電所公式 Instagram

発電所の日常などの
写真を投稿しています!



こちらから
ご覧いただけます

東京電力ホールディングス YouTubeチャンネル

発電所に関する
動画を配信して
います!



① 発電所に対するご意見や改善点などがありましたらお聞かせください。

② 皆さまが発電所について知りたいことをお聞かせください。

きりとり線
✂

■ 読者プレゼントに応募する

ご希望の方はどちらかに○をお付けください。

<input type="radio"/> お菓子詰め合わせ	<input type="radio"/> 店内飲食引換券
--------------------------------	-------------------------------

Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

サービスホール5月の催し 参加無料

工作教室

土・日 開催 9時～16時30分
※12時～13時を除く

毎月違った3種類の工作をご用意♪
難易度に合わせて、小さなお子様でも
楽しくチャレンジできます。



カンタン・ランタン



手のリバード



すもうバトル



子ども記者体験の様子



発電所構内見学ツアーの様子

4月21日(日)に「春のイベント」を開催しました。たくさんの皆さまのご来場、ありがとうございました!

構内見学ツアーには100人を超える方にご参加いただきました。皆さまに発電所を実際に見て体感していただけるよう、今後も開催を予定しています。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

お問い合わせ／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053(9時～17時)



料金受取人払郵便

郵便はがき

945-8790

柏崎局
承認

69

柏崎市青山町16番地 46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行

差出有効期間
2024年11月30日
まで
(切手不要)



ふりがな _____ 年齢 _____ 歳

お名前 _____ 男・女・回答しない

〒 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2024年5月号)

きりとり線

ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、カムフィ、き・な・せ)に配置しております。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページでもご覧いただけます。



へんしゅう後記

子供たちの進級祝いとして家族で栃木へ行き、楽しみにしていた「宝石の原石発掘」を体験してきました。本当に鉱山の中にあるような場所で発掘するのですが、雰囲気もあってか想像以上に大人が本気になってしまいました。特に夫は、子供たち以上に必死に探していたので、見ていて面白かったです。(A)



今月号の新入社員紹介の記事を担当しました。新入社員にインタビューし記事を作成しているときに、4年前の自分が入社した頃を思い出しました。これからも初心を忘れず、業務に取り組んでいきたいと感じました。(R)

今月号の表紙「長嶺大池の朝」

撮影場所: 柏崎市西山町
撮影時期: 2019年5月



2024年5月11日発行

編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
TEL 0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》

柏崎刈羽原子力発電所 🔍